

活動日：令和7年6月15日(日)9時分30〜

天気：晴れ

倶楽部員：53人

楠正暢

チップパー作業

4月、5月に引き続き、チップパーでの作業を行いました。爆音を上げて枝を粉碎する機械ですので、本日は耳栓持参で臨みました。「爆音」+「耳栓」で当然人の声は聞こえなくなってしまうのですが、作業中の必要事項はだいたいブロックサインで意思疎通できるのが面白いところです。時折気づかず無視したみたいになってしまうのですが、「お察ください。悪しからず。。」装置の癖もだいぶわかってきましたので、大ごとになる前に時折停止してメンテナンスを挟むのですが、案の定、カッターの回転軸にスギやヒノキの生皮が巻き付いています。今回はAさんが先の尖ったフック型の新アイテムを準備されており、そのおかげで前回よりもだいぶ取り除きやすくなったものの、それでも手が入らないような狭い隙間での作業のため、かなりの苦労は避けられませんでした。できるだけメンテの回数を減らそうと機械へ枝を投入する前に生皮を剥いたりもしたのですが、処理する量を考えるとそれはそれで悩ましいところです。結論としては、「ある程度乾燥するのを待とう」ということで、切りたての枝は来月に持ち越すことになりました。粉碎したチップもかなりな量になりましたので、余った時間は一輪車でそれを運び、道に撒いて雑草対策としました。



里山整備体験講座

新人研修3回目は、草刈り。鎌の扱い方を習い(慣れた頃に自分の手足を鎌で切ってしまう)根来桜周辺の植樹木の下草刈りへ。(8人参加)



アカメガシワ、クサギ、イイギリ、タケニグサ等、名前を覚えてもらいながら、切る、残す木を覚える。道なき道を歩くのに苦戦した方、カラスザンジョウ等トゲのある木に

苦戦した方も。私は、刈ったシダの中からスズメバチが三匹、羽音を立てて飛び出して来たので即座に逃げ、事なきを得た。

その後鎌の研ぎ方を習い、昼食休憩、

昼食時に、斜面を歩ける靴や、黒い服(夏から秋)は避け、長袖長ズボンを着用するなど、倶楽部員から教わる方も。

総会参加のあとは、森の門の周辺へ。イロハモミジなど、今年植樹した場所の下草刈り。こちらはまだ幼木で、草も生い茂り始めもあって、午前よりは難易度は低いですが、真夏日のような暑さだった。

新人研修は今回で終了し、来月からはそれぞれ興味のあるところで活動する。 吉井 孝記

ゆきんコラム
ひのき舞台の横のパンダさんが、長年のお勤めを終え天国へ旅立ったようで、代わりに新人がやってきたようです!!
色鮮やかなBody。キレイな瞳。そして紐を引っ張ると...?
これから末長く頑張ってもらいましょう!!



うるし谷整備

藤原 美佐子

この日の朝は曇り空。連日の雨がやっと止んでおひさまが時折顔を覗かせてくれますが、ムシムシと湿気の多い蒸せる日でした。男女あわせて6名で作業を行いました。倶楽部員の先輩方は職人さんが多く、うるし谷入口のゲート扉のペンキ塗りとデッキの防腐剤塗りはDIY職人のTさん、果樹園、漆の植林地周辺の草刈りは草刈り隊長のHさん、残り4人はリーダーのもと階段の補修、水路の杭打ち、梅の木の剪定を行いました。まだ経験の浅い私は思ったように作業ができず、特に杭打ちは空振りすることも多くてみなさんの笑いを誘い大いに笑っていただきました。力仕事で体力消耗もハンパないにもかかわらず、最高齢のYさんも杭打ちに参戦、カーン!!と芯を打つ音を谷に響かせ「さすがベランさんだなあ」と敬服いたしました。作業は午前中で一端終了。扉やデッキがキレイに仕上がり、草も刈られて全体の見た感じがきれいになっていました。午後からは連日からの雨で山菜畑の脇から水が溢れて畑が崩れていたのを崩れないように杭打ちし、水路を補修して畑を2つに分断する作業を有志で行ったとのこと。みなさまお疲れ様でした。午後からの作業をされた有志のみなさま本当にお疲れ様でした。参加させていただきありがとうございました。



事務局から

「草刈りの季節」

梅雨は思ったより早く開けました。

でも、先日までの雨でげんきの森ではあちこちネザサや色々な野草が伸び放題。先日は公園管理隊のみなさんが汗を流してくださいましたが、それに加えて毎月1回草刈り同好会のみなさんが大活躍してあちこちの草を刈ってくれています。6月の活動日には昨年植樹したネゴロザクラ下の斜面の雑木なども新規倶楽部員のみなさんを中心に除去して植栽したアカシデやヤマザクラが伸び伸びと枝を伸ばしはじめました。ボラバイターの方が時間を見つけてあちこち刈ってくださいます。刈るだけでなく、広場にはびこってきた緑を抜いてくださる方もいます。みなさんの力を集めて暑い夏の間はこれらはびこる緑たちとの戦いが続きます。倶楽部員のみなさんもこの夏の野草たちとの戦いに参戦ください。

岡田和久

炭焼き

岡 尚美

梅雨時期の蒸し暑い中、男女合わせて13名で炭出しと午後から炭材詰めをしました。今回は260キロの炭が焼けていました。これを高野山の分と一般・萩原コーヒーさんの分に分けて袋詰めを作りました。7月中に納品予定です。皆さんの頑張りで今回もいい炭が焼けていました。お疲れさまでした。

